



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ベルク

コード番号 9974

URL <https://www.belc.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原島 一誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 渡辺 修司

(TEL) 049-287-0111

四半期報告書提出予定日 2020年10月13日 配当支払開始予定日

2020年10月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	140,014	20.5	7,756	56.7	8,151	54.2	5,776	63.9
2020年2月期第2四半期	116,146	4.5	4,950	△1.4	5,284	0.8	3,525	△1.8

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 5,806百万円(64.8%) 2020年2月期第2四半期 3,523百万円(△2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	276.83	—
2020年2月期第2四半期	168.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	137,914	74,015	53.7
2020年2月期	126,201	69,064	54.7

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 74,015百万円 2020年2月期 69,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	35.00	—	41.00	76.00
2021年2月期	—	40.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	252,563	5.5	11,266	7.7	11,832	6.8	7,894	8.2	378.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	20,867,800株	2020年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	1,085株	2020年2月期	1,013株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	20,866,742株	2020年2月期2Q	20,866,872株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引上げていくなかで、厳しい状況から持ち直しの動きが続くことが期待されます。しかしながら、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、消費者の節約志向が依然として続く中、業種・業態を越えた競争の激化及び困難な状況が続く人材確保等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会の人々により充実した生活を提供すべく、「Better Quality & Lower Price」を掲げ、おいしく鮮度の良い商品の販売、価格訴求及びお客さまに支持され信頼される店舗づくりを推進いたしました。

主な取り組みにつきましては、以下のとおりであります。

販売政策におきましては、感染拡大の防止策を各種講じながら全店通常営業を継続し、商品供給に努め、地域のライフラインとしての役割を果たしてまいりました。政府の緊急事態宣言解除後は、段階的にポイントカード販促の再開、商品の価格強化を実施いたしました。

また、移動スーパーの展開により、高齢者等に対する買物支援の取り組みを行いました。

商品政策におきましては、より良い産地からの商品調達、直輸入商品の開発を行うことにより、品質の良い商品をお求めやすい価格にてご提供いたしました。また、自社ブランド「くらしにベルク kurabelc(クラベルク)」の取扱いを拡大し、毎日の暮らしにうれしい商品をお求めやすい価格にて順次発売いたしました。

店舗運営におきましては、当社最大の特長である標準化された企業体制を基盤にLSP(作業割当システム)の定着化、適正な人員配置、省力器具の活用による効率的なチェーンオペレーションを推進いたしました。

店舗投資におきましては、2020年7月千葉県松戸市に「松戸河原塚店」、埼玉県和光市に「和光西大和店」を新規出店し、2020年8月末現在の店舗数は118店舗となりました。また、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店1店舗の改装を実施し、惣菜及び簡便商品の拡充、快適なお買物空間を提供するための設備の更新を行いました。

物流体制におきましては、自社物流の強みを活かし、商品を産地やメーカーから大量一括調達することにより配送効率を高め、商品の価格強化、品質の安定化を目指しました。また、店舗作業に合わせた配送体制の見直しを引き続き行い、店舗運営の効率化に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益(売上高及び営業収入)が140,014百万円(前年同期比120.5%)、営業利益が7,756百万円(前年同期比156.7%)、経常利益が8,151百万円(前年同期比154.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益が5,776百万円(前年同期比163.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11,712百万円増加し137,914百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ7,873百万円増加し29,540百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が8,609百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3,839百万円増加し108,373百万円となりました。この主な要因は、土地が1,239百万円及び建物及び構築物が350百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ6,761百万円増加し63,898百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5,667百万円増加し36,643百万円となりました。この主な要因は、買掛金が3,897百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,094百万円増加し27,255百万円となりました。この主な要因は、長期借入金金が1,459百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ4,950百万円増加し74,015百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が4,921百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における営業状況といたしましては、政府の緊急事態宣言発令に伴う、お客さまのまとめ買い特需、新しい生活様式の中において、食品スーパーマーケットでの購買需要が増えたこと等により、営業収益(売上高及び営業収入)は前年同期比120.5%と好調に推移いたしました。売上高の増加に対応するため、臨時従業員の採用、また、増大する業務量への感謝の気持ちと労に報いるため、従業員に対して慰労金贈呈等を実施いたしました。今後につきましては、激しい競争に打ち勝つため、店舗設備の改修・メンテナンスの実施、商品の価格強化を行ってまいります。また、2020年9月に、お客さまからの日頃のご愛顧に感謝し、商品総額1億円の「ベルク史上最大の恩返し!!愛の感謝祭」セールを実施し、お客さまへの感謝の気持ちを表すとともに、今後の売上高増に繋げる取り組みを行いました。

一方、2020年5月25日、連結子会社であります「株式会社ホームデリカ」第一工場(埼玉県大里郡寄居町)において、火災が発生いたしました。被害状況といたしましては、人的被害はありませんでしたが、当該工場の半焼でございました。当第2四半期連結累計期間においては、当該火災に伴う有形固定資産及び原材料の滅失損失、復旧費用等を火災損失に、火災保険金を特別利益の受取保険金として、計上しております。

なお、今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策を講じながらの経済活動が再開される一方、景気減速も予想され、さらに今後においても感染症拡大が懸念されるなど、非常に先行き不透明な状況が予想されます。

これら与件を考慮した結果、2021年2月期の業績予想につきましては、2020年4月10日に公表しております業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,523	16,133
売掛金	3,579	3,097
商品及び製品	6,714	6,653
原材料及び貯蔵品	131	121
その他	3,719	3,535
流動資産合計	21,667	29,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,963	52,313
土地	30,498	31,737
その他(純額)	7,870	9,558
有形固定資産合計	90,331	93,609
無形固定資産		
投資その他の資産	1,413	1,368
繰延税金資産		
繰延税金資産	1,978	2,204
差入保証金	7,870	8,041
その他	2,995	3,206
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	12,788	13,396
固定資産合計	104,533	108,373
資産合計	126,201	137,914

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,179	19,076
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	5,026	5,616
リース債務	1,146	1,033
未払法人税等	2,199	2,736
賞与引当金	965	1,162
役員賞与引当金	83	40
ポイント引当金	357	370
火災損失引当金	—	46
その他	5,218	5,762
流動負債合計	30,975	36,643
固定負債		
長期借入金	14,868	16,327
リース債務	1,971	1,485
役員退職慰労引当金	225	167
退職給付に係る負債	406	389
預り保証金	3,863	3,939
資産除去債務	4,249	4,403
その他	576	542
固定負債合計	26,160	27,255
負債合計	57,136	63,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	61,411	66,332
自己株式	△2	△2
株主資本合計	69,424	74,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14	△7
退職給付に係る調整累計額	△345	△322
その他の包括利益累計額合計	△359	△329
純資産合計	69,064	74,015
負債純資産合計	126,201	137,914

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	114,847	138,594
売上原価	85,198	102,805
売上総利益	29,649	35,788
営業収入	1,299	1,420
営業原価	770	504
営業総利益	30,177	36,704
販売費及び一般管理費	25,227	28,947
営業利益	4,950	7,756
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	1	1
受取事務手数料	227	281
固定資産受贈益	65	—
受取退店違約金	—	8
債務勘定整理益	9	7
貸倒引当金戻入額	0	—
その他	66	129
営業外収益合計	391	448
営業外費用		
支払利息	53	46
その他	2	7
営業外費用合計	56	53
経常利益	5,284	8,151
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	6	—
固定資産売却益	—	0
受取保険金	—	567
特別利益合計	6	567
特別損失		
固定資産除却損	84	18
火災損失	—	678
特別損失合計	84	697
税金等調整前四半期純利益	5,206	8,021
法人税、住民税及び事業税	1,722	2,484
法人税等調整額	△41	△239
法人税等合計	1,680	2,245
四半期純利益	3,525	5,776
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,525	5,776

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
四半期純利益	3,525	5,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	7
退職給付に係る調整額	8	22
その他の包括利益合計	△1	30
四半期包括利益	3,523	5,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,523	5,806
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。